

## 新年のご挨拶

B & G 全国指導者会

会長 工藤 祐直

志を共にする皆様と新年を迎えることが、こんなに嬉しく感じた年はありません。

昨年、東日本大震災では、東北沿岸部に壊滅的なダメージが発生し、地域指導者会の仲間も大変、ご苦労されたことと存じます。

新たな年を迎え、一步を踏み出すにあたり、今年により多くの笑顔の集まる海洋センター運営にしなければいけないと感じています。

さて、B & G 全国指導者会は、平成 22 年 1 月に全国 1 万 7 千人の仲間の思いを結集し、「未来を担う子供たちのために」を合言葉に設立。「水の事故ゼロ運動」等、さまざまな事業を展開しながら、B & G プラン第 3 ステージの一翼を担うよう努めています。

各地の地域指導者会、各県代表責任者の皆様には、B & G 全国指導者会に惜しみない情熱を注いでいただき、感謝の念に堪えません。

設立から 3 年目を迎える今年、最初の節目ともいえるべき年で、「被災地東北」から「復興地東北」へ向かう年でもあります。

全国各地から東北へ支援に訪れた B & G 指導者の皆様、また、今もなお継続して支援をいただいております日本財団様の情熱に負けないよう、今年も邁進していかねばならないと強く感じています。

また、平成 25 年の春には、多くの仲間と集い、語らう場として第 2 回 B & G 全国指導者会総会を開催する所存です。全国の仲間と再びお会いできることを楽しみにしております。

## ファーストエイドよりエデュケーションの大切さを痛感

応急処置より経験を伴った

教育が大切であることを学ぶ

登米市海洋センター 千葉桂志



10 月 19 日から 26 日まで、B & G 財団が主催する「アメリカ視察研修」に全国指導者会として参加しました。

視察団は、ワシントン DC からカリフォルニア州まで北米を横断し、自然活動や溺死撲滅活動を推進している 9 団体を視察。「水辺の安全教育」の普及状況、方法などについて、視野を広めることができました。



訪れた地域で感じたことは、各家庭にプールがありマリンスポーツが生涯スポーツとして定着している点でした。

また、文化は違うものの、溺死防止に対する熱意は同じであると、感じる事ができました。

訪れた各団体とも、さまざまな機関と連携を図って情報を共有し、それを学校などに伝えており、怪我や事故が

起きる前の教育が大切だと口々に述べていました。



ファーストエイドよりエデュケーションが大切であるという認識を学ぶことで、改めて「水の事故ゼロ運動」が必要であることが強く認識することができました。

## 水の事故ゼロ運動活動事例 お見事連携プレー！

岡山県指導者会インストラクター

研修会で合同、水の事故ゼロ運動

周防大島町海洋センター 古崎敏雄

岡山県海洋センター連絡協議会では、指導者のレベルアップ研修として隔年でインストラクター研修会を開催しています。

今年度は、全国指導者会岡山県責任者でもある



井原海洋センターの和田 A Q を講師に招き、井原市で監視人等に実施している救助訓練をもとに職員・指導者

のための救急法、および着衣泳の実技研修を行いました。

救助法では、JASA(日本水泳場安全協会)の資料に基づき、「監視を行うための基本プロテクションルールは、10 秒で発見し、次の 20 秒で到着し、措置を施せる状態にいます。このことを常に心がけることが大切である」といった内容の講義を実施。



また、井原市では海洋センター緊急時対応計画も緊密に立てているため、これを参考に各センターで「水の事故ゼロ運動」に取り組む

実技では着衣泳やペットボットの浮遊体験、さらに溺者を想定した救助法実技をはじめ、救助者を発見した時にプールサイドまで運び上げる体験なども行い、とても内容の濃い有意義な研修となりました。



ことを確認。最後に、「安全な施設運営を行おう」と、参会者一同が新たな決意を誓いました。

# 新春号正副会長プロフィール

今回は新春号ということもあり、全国指導者会のカリスマ的存在である会長、副会長を紹介します。全国展開する方言面白プロフィール紹介です。



全国指導者会長  
工藤 祐直  
第11期AD・AQ

- 家族構成↓かが(妻)、長男夫婦、孫娘(一歳)、母、二男、愛犬ケンシロウ
- 最近ハマっているもの?  
↓サウナ風呂!ながなが行けね。
- 最近やらかした失敗↓カミソリで耳毛を剃っていて耳を切ったこと。
- 座右の銘↓苦楽(先憂後楽)
- 気になること↓腹回り
- パワーの源↓ばんげ(夜)、一人でゆったテレビを観ること。
- これからの夢↓いづが、ゆつたど旅行すること。
- 自分を一言で表すとどうくん?



副会長  
川島 正光  
第19期AD・AQ

- 家族構成↓じいちゃん、ばあちゃん、マミー、パパ、ママ、くーちゃん、カズにーちゃん
- 最近ハマっているもの?↓スピードドラ—ニング(石川遼には、英語もゴルフも負けないぞ!)
- 最近の失敗↓財団本部からの帰りの電車、栗橋駅を乗り過すは、コートは

終着駅までいつちやうは...

- 座右の銘↓知恵もあり、情けも深き人となりき
- 気になること↓孫娘に「おやし臭さ」と言われ大ショック それ以来「加齢臭」には敏感。
- パワーの源↓夫婦愛・家族愛・B&G愛 愛だよね愛! 愛情一本〇〇〇〇
- これからの夢↓6億当て、大型クルーザーで世界一
- 自分を一言で表すと↓不摂生の健康オタク 高血圧は生涯の友



副会長  
金久 博  
第7期AD・AQ

- 最近の好きな言葉↓「信頼」、「熱風」
- 願い↓全国の仲間の皆様に信じて頼みます。指導者の熱き想いを各地域で吹かせてください。全国394自治体で地域指導者会100%設置の完了。
- 行脚する↓西日本の各ブロックに行脚しました。また皆様にお会いしたいです。
- 健康管理↓ズボンが合わない、階段で息切れなので85kg未満。
- パワーの源↓よく食べる。鰻は本当に美味しい。
- 私の呼び名↓金久 || カネキユウ || キユウ || 久ちゃん
- 全力で可能にする男 オバQ || キユウちゃん
- キユウに縁があります↓まんじゅうが出来ました。名前は、球(キユウ)です。

## 全国指導者会

# 知恵袋

東京虎ノ門から  
地域指導者会へ  
送る知恵袋

## 修繕から学ぶ安全確保

登米市海洋センター 千葉桂志



先日、アメリカ最大のマリンスポーツ施設ミッドソンベイ・アクアティックセンターを視察することが出来た。環境の違いに度肝を抜かれて帰ってきた。スタッフの指導技術や水辺に対する危機管理能力、安全を容易にコントロールできる地理的な要因が、親しみ易い水辺環境を提供していると感じた。

閑散とした艇庫で伺ったプログラマナー・ジャー、ケビン氏の言葉が浮かぶ。修理修繕も自前で供する中でベースになると言う。コスト削減の努力とスタッフによる機器保守技能向上が伺える。利用者を泥船に乗せることはできない。

人的ミスの軽減は、現場と机上の意志の疎通が必要。予算の確保だけが安全管理の近道ではない。ある予算内で手間を掛けることが大切だと思う。修繕する技能も指導技能と共に高め、機器の保守技術の習得から安全管理に努めたいと感じた。

## 熱風シリーズ by 熊本県連指導者会

湯前町海洋センター 椎葉泰裕



【最初はこんな感じが】

チームワークの良さを活かし、様々な事業に取り組んできましたが、その良さは、事ある毎に開かれる「飲みニケーション」にて培われたもの...

【無駄であるようなこんな時間を大切にして交流を深め、各センタースタッフ不足の時は協力しあえる関係にあります】



【熊本名物ポリバケツ回し飲みで】

編集後記... (担当 赤塚 誠) ←第3号どうやったね。BBQの写真もあったけど、じっきに暑なるで勘弁してね。前月号で大募集しました全国指導者会のシンボルマークの応募総数は23件66点でした。多数のご応募ありがとうございました。新春版の発行にあたり記事を提供いただきました皆様に感謝です。全国指導者会も設立3年目を迎え2013年1月には設立後、第2回目となる総会が計画されています。指導者のみなさん! 今から同期会ができるよう計画しましょう。